

**Information** 介護支援スタッフ、  
生活支援スタッフ募集中!

未経験者  
歓迎

詳しくはホームページ、または下記宛お問い合わせ下さい。

✉ saiyou@n-ikuseien.jp ☎ 0595-65-0271 (担当:西浦・川出)



発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936  
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:川出将規 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

## 自然の恵み、活かして育むココロとカラダ

### 四季を通じて子どもに寄り添う、「ゆうら畑」の取り組みです。

放課後等デイサービスゆうらにある小さな畑、「ゆうら畑」。子どもたちが中心となって四季折々の野菜を育て、収穫後にはみんなで決めた昼食を調理。そして食べたあとは自分たちで片付けと、子どもの主体性を育みながら、暮らしに欠かせない「食」のありがたさや、「自然」の大切さを学んでいます。

夏はキュウリに枝豆、トマト。秋はサツマイモやカボチャ、冬は大根にほうれん草。また翌春にはイチゴなど、季節の花々も加わって、小さいけれど「ゆうら畑」は一年中大忙し。種まきから水やりなどの世話や観察を通じて野菜やお花に親しみを持ち、野菜は収穫の時期になると、旬の食材を活かした昼食メニューをみんなで考え、一緒に調理していただきます。



この「ゆうら畑」を活用した取り組みのひとつが、「みんなの時間」という土曜開所日の活動プログラム。子どもがやってみたく感じたことを実現し、成功や失敗といった体験から、色々な気づきや次の挑戦心を生み出す。また、一緒にやってみることで集団行動の喜びを得ることが目的です。子ども達も、「ゆうら畑」での取り組みは大好き!



この日も、「採れたて野菜でカレーを作ろう!」とみんなで決めていました。朝一番に、必要な食材を話し合いで決めて、「買い物チーム」と「収穫チーム」に分かれて行動開始。買い物チームが戻ってきたらみんなで調理です。まず野菜の皮をむく、また包丁で刻む、そしてグツグツと煮込む、最後にカレールーを投入...中学生を筆頭に小学1年生の子どもまでみんなで調理した部屋は、あっという間に香ばしく甘い匂いでいっぱいになりました。



おいしくいただいた後は、洗い物が好きという最年少の子が、食器洗いをしていました。そして、片付けが終わってから話し合った次回のメニューは、「玉ねぎ入りハンバーグ」と「採れたてジャガイモポテト」に決定。楽しみですですね!!



さて、自分たちが育てた野菜を使ってみんなで作ったカレーライス。ほとんどの子どもがおかわりをして、大きな鍋が空っぽに。「野菜は全部キレイ」という子も楽しんでいたのが印象的です。ゆうら畑での体験を通して得る小さな気づき。やりたいという気持ちが、子どもたちの成長を後押しするのですね。



# 名張育成会の活動、ひとつずつ！

各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から  
選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

くらしサポート ゆっくり

## 外出先でひとり、困ったら…【ヘルプカード】



グループホームで生活する方は、通院  
など移動や所要をご自身で行う方もい  
ます。ただ一人である時に、大きな音で  
動けなくなったり、災害等普段と異なる  
場面に遭遇しパニックを起こすことも  
考えられます。

そこで、お伝えしたいのが『ヘルプ  
カード』です。これは援助を求めている  
方と、援助を行う方と

を結ぶカードで、緊急連絡先や、本人の特性(できること・できない  
こと等)等が記載されていて、困りごとの際に周囲の方の援助を得  
られやすいツールになっています。利用者さんには、「困った時は、こ  
のカードを周りの人に見せて下さいね。」と伝えています。もしこの  
カードを見かけたら、ほんの少し手を差し伸べてください。



▲ブログはコチラ

特別養護老人ホームグランツァ

## へい、らっしやい！



とある日の昼食は、本格的な「お寿司  
屋さん」。そうなれば、お品書きも本格  
的にと達筆な方をお願いしました。

97歳になっても筆は衰えません！

さて、「京都三ツ星店で10年修業した  
すし職人」という設定の職員。「ワサビ  
はちょっとな」「私、エビ!」「もひとつ、  
エビ!」「エビばかりやんか!」賑やか  
に注文が飛び交いま  
す(\*^^\*)そして、皆さ  
ん食べる!食べる!あ  
あ、お腹いっぱい!ご  
ちそうさまでした。



▲ブログはコチラ

レインボークラブ

## 新たな取り組み!



今回、『マルト建設株式会社』様より、  
地域貢献として福祉事業所と一緒にで  
きることはないかと、「工事現場に飾る  
花を植えてほしい。」というお話をいた  
だきました。「地域情報紙YOU」の取材も  
一緒に受けてほしいと  
のことで、プランター  
苗植えの様子を、雨の

中皆さんに見守られながら、緊張しつつ行いました。

完成した花のプランターたちは、その4日後の朝、旅立ち。工事現  
場でキレイに咲き、従業員の方たちの癒しになると願っています。



▲ブログはコチラ

## (表面より) 多彩なゆうらの活動プログラム

表面で紹介した「みんなの時間」以外にも、ゆうらでは土曜開所日に様々な活動プ  
ログラムを実施しています。

- ・「てまひま時間」…苦勞して手間暇をかける分、おいしさが増したり  
楽しみが増えたりすることに気づく。
- ・「のびのび時間」…自然の中でしか感じられない感覚を体験し、  
季節の変化に気づき自然に親しみを覚える。
- ・「つながる時間」…自分たちの暮らしている地域に触れ、  
親しみを持つと同時に公共の場での過ごし方を学ぶ。

その内容は、例えば「てまひま時間」では手打ちうどん作り。「のびのび時間」ではお弁当を作って草花や虫捕り。「つながる時間」では本格  
的な壁のペンキ塗りと、「ゆうら畑」だけでなく、年間を通じて多彩なプログラムで子どもたちの興味を引き、成長に大切な時期の療育につ  
なげています。

虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか! 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271

